

# 政策形成応用研修

対象 中堅職員以上  
 ◎ オンライン研修が可能  
 ◎ e-ラーニング置き換えが可能



## 研修の目標観

環境動向や地域の現状から地域政策課題を設定し、斬新的な解決策を提言する。

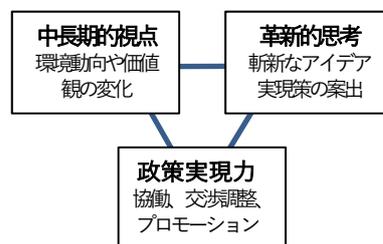
- 1 中長期的視点で環境動向を捉え、今から取り組む課題を設定する。(バックカスティング思考)
- 2 革新的思考(発想法とパラダイムシフト)によりアイデアを案出し、課題の実現策を策定する。
- 3 実現に向けたプロモーション活動やステークホルダーとの交渉・調整のポイントを学ぶ。



## 研修のポイント

- 地域政策形成とその実現に必要な3つの要素を学びます。
  - ①環境動向の予測と把握
  - ②独自性がある政策アイデアの案出
  - ③政策実現の取り組み(経営資源の活用、他組織と協働等)
- 政策立案—政策執行—政策評価を踏まえた政策形成を学習します。政策実現のマネジメント力が今問われています。政策形成応用研修では、執行力(実現力)も取り入れています。

### 【政策形成応用の要点】



※下記プログラムは一例です。貴組織のご要望に合わせてプログラムをご提案させていただきます。

	タイムスケジュール	講義形式
午前	「政策形成に必要な考え方」 ・計画の2つのアプローチ ・DXへの取り組み	講義
	「地域政策の検討① 環境動向」 ・環境変化の影響、価値観、予測される地域の姿 ・政策課題の設定	個人/グループ討議
午後	「地域政策の検討② 革新的アイデアの案出」 ・パラダイムシフト(固定観念の転換) ・アイデアの案出法(発想テクニック)	講義 個人・グループ演習
	・アイデアの選択→より良いアイデアにする ・アイデアの特徴と効果	グループ演習
	「地域政策の検討③ 実現法」 ・他の人や組織の巻き込み、調整交渉の仕方 ・予算や法律、リスクの確認	講義 グループ演習
	「地域政策の発表」 ・全体発表、コメント	個人・グループ演習
	「研修での気づき学び」	個人・グループ演習